

注3

大学番号：私350

[平成24年度設置]

計画の区分：学部の学科の設置

注1

届出

大同大学情報学部総合情報学科

注2

## 【届出】設置に係る設置計画履行状況報告書

学校法人 大同学園  
平成24年5月1日現在

作成担当者

担当部局（課）名 学務室

職名・氏名 室長 アマイケ 天池 コウイチ 公一

電話番号 052-612-6111

（夜間） 052-612-6085

F A X 052-612-5623

e-mail ditgakum@daido-it.ac.jp

(注) 1 「計画の区分」は届出時基本計画書の「計画の区分」と同様に記載してください。

2 大学院の場合は、表題を「〇〇大学大学院・・・」と記入してください。

届出時から対象学部等の名称変更があった場合には、表題には認可時の旧名称を記載し、その下欄に（ ）書きにて、現在の名称を記載してください。

例) 〇〇大学 △△学部

(□□学部)

表題は「計画の区分」に従い、記入してください。

例)

・学部の設置の場合：「〇〇大学 △△学部」

・学部の学科の設置の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科」

・短期大学の学科の設置の場合：「〇〇短期大学 △△学科」

・大学院の研究科の設置の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科」

・通信教育課程の開設の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科（通信教育課程）」

※「留意事項実施状況報告書」の場合は、表題を修正してください。

3 大学番号の欄については、平成24年3月12日付事務連絡「大学等の設置に係る設置計画履行状況報告書等の提出について（依頼）」の別紙に記載のある大学番号を記載してください。

## 目 次

1	調査対象大学等の概要等.....	1
2	授業科目の概要.....	5
3	施設・設備の整備状況、経費.....	10
4	既設大学等の状況.....	12
5	教員組織の状況.....	13
6	留意事項に対する履行状況等.....	19
7	その他全般的事項.....	20

### <添付資料>

大同大学授業開発センター運営委員会規程

### <報告書別紙>

設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

# 1 調査対象大学等の概要等

## (1) 設置者

学校法人 大同学園

## (2) 大学名

大同大学

## (3) 大学の位置

〒457-8530  
愛知県名古屋市南区滝春町10番地3

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を( )書きで記入してください。  
・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

## (4) 管理運営組織

職名	届出時	変更状況	備考
理事長	(オクムラ ヒロシ) 奥村博司 (平成19年8月)		
学長	(サワオカ アキラ) 澤岡昭 (平成11年4月)		
学部長	(サワオカ アキラ) 澤岡昭 (平成15年4月)		
学科長等	(ダイトウ ケンジ) 大東憲二 (平成24年4月)		

- (注) ・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を( )書きで記入してください。  
(例) 平成21年度に報告済の内容 → (21)  
平成24年度に報告する内容 → (24)  
・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。  
・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。  
・「事前伺い」により設置された学部等については、当該項目を記載する必要はありません。

(5) 調査対象学部等の名称, 定員, 入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等, 定員を定めている組織ごとに記入してください。  
 ・ 様式は, 平成21年度開設の4年制の学科の場合(平成24年度までの4年間)ですが, 開設年度・修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が3年以下の場合には欄を削除し, 5年以上の場合には, 欄を設けてください。)

(5) - ① 調査対象学部等の名称, 定員

調査対象学部等の名称(学位)	設置時の計画				備考
	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	
情報学部 総合情報学科  学士(情報)	4年	75人	— 年次人	300人	

(5) - ② 調査対象学部等の入学者の状況

区分	平成21年度		平成22年度		平成23年度		平成24年度		平均入学定員超過率	備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期		
A 入学定員	( ) [ ]	( ) [ ]	( ) [ ]	( ) [ ]	( ) [ ]	( ) [ ]	75 ( ) [ ]	( ) [ ]	0.90倍	
志願者数	( ) [ ]	( ) [ ]	( ) [ ]	( ) [ ]	( ) [ ]	( ) [ ]	( ) [ ]	( ) [ ]		
受験者数	( ) [ ]	( ) [ ]	( ) [ ]	( ) [ ]	( ) [ ]	( ) [ ]	( ) [ ]	( ) [ ]		
合格者数	( ) [ ]	( ) [ ]	( ) [ ]	( ) [ ]	( ) [ ]	( ) [ ]	( ) [ ]	( ) [ ]		
B 入学者数	( ) [ ]	( ) [ ]	( ) [ ]	( ) [ ]	( ) [ ]	( ) [ ]	68 ( - ) [ - ]	( - ) [ - ]		
入学定員超過率 B/A							0.90			

- (注) ・ 数字は, 平成24年5月1日現在の数字を記入してください。  
 ・ ( ) 内には, 編入学の状況について**外数**で記入してください。なお, 編入学を複数年次で行っている場合には, (( ))書きとするなどし, その旨を「備考」に付記してください。該当がない年には「—」を記入してください。  
 ・ [ ] 内には, 留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「—」を記入してください。  
 ・ 留学生については, 「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により, 我が国の大学(大学院を含む。), 短期大学, 高等専門学校, 専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。  
 ・ 短期交換留学生など, 定員内に含めていない学生については記入しないでください。  
 ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は, 春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は, その他の学期欄は「—」を記入してください。また, その他の学期に入学定員を設けている場合は, 備考欄にその人数を記入してください。  
 ・ 「入学定員超過率」については, **各年度の春季入学とその他を合計した入学定員, 入学者数で算出**してください。なお, 計算の際は**小数点以下第3位を切り捨て, 小数点第2位まで**記入してください。  
 ・ 「平均入学定員超過率」には, 開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。なお, 計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。

(5) - ③ 調査対象学部等の在学者の状況

学年	平成21年度		平成22年度		平成23年度		平成24年度		備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1年次							[ - ] 68	[ - ] -	
2年次									
3年次									
4年次									
計	[ ]	[ ]	[ ]	[ ]	[ ]	[ ]	[ - ] 68	[ ]	

- (注) ・ 数字は、平成24年5月1日現在の数字を記入してください。
- ・ [ ]内には、留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
  - ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
  - ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
  - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
  - ・ 「計」については、**各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数**を記入してください。

(5) -④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	入学者数(b)	退学者数(a)	退学者数(内訳)			主な退学理由	入学者数に 対する退学者数 の割合 (a/b)
			退学した年度	退学者数	退学者数の うち留学生数		
平成21年度 入学者	人	人	平成21年度	人	人		%
			平成22年度	人	人		
			平成23年度	人	人		
			平成24年度	人	人		
平成22年度 入学者	人	人	平成22年度	人	人		%
			平成23年度	人	人		
			平成24年度	人	人		
平成23年度 入学者	人	人	平成23年度	人	人		%
			平成24年度	人	人		
平成24年度 入学者	68人	0人	平成24年度	0人	0人		0.0%
合計	68人	0人					0.0%

(注)・数字は、平成24年5月1日現在の数字を記入してください。

- ・各年度の入学者数については、該当年度当初に入学した人数を記入してください。(途中で退学者がいた場合でも、その退学者数を減らす必要はありません。)
- ・各年度の退学者数については、退学年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
- ・留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記入してください。
- ・「入学者数に対する退学者数の割合」は、【当該対象年度の入学者のうち、平成24年度5月1日現在までに退学した学生数の合計】を、【当該対象年度の入学者数】で除した割合(%)を記入してください。その際、小数点以下第2位を四捨五入し、小数点以下第1位までを記入してください。
- ・「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(○人)」というように、その人数も含めて記入してください。  
(記入項目例)・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学  
・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

2 授業科目の概要  
 <情報学部 総合情報学科>  
 (1) 授業科目表

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
Aグループ (言語・体育実技分野)	ファースト・イヤー・セミナー <del>ファーストイヤーセミナー</del>	1前	1									科目名の変更(24)
	基礎英語セミナー	1前			1							教育充実を図るため新規科目追加(24)
	基礎英語グラマー1 <del>基礎文法I</del>	1前	1									授業内容の見直しに伴い、内容に即した科目名に平成24年度より変更(24)
	基礎英語グラマー2 <del>基礎文法II</del>	1後	1									授業内容の見直しに伴い、内容に即した科目名に平成24年度より変更(24)
	基礎英語リーディング1 <del>基礎リーディングI</del>	1前	1									授業内容の見直しに伴い、内容に即した科目名に平成24年度より変更(24)
	基礎英語リーディング2 <del>基礎リーディングII</del>	1後	1									授業内容の見直しに伴い、内容に即した科目名に平成24年度より変更(24)
	多元英語 I	2前	1									
	多元英語 II	2後	1									
	実用英語 I	3前		1								
	実用英語 II	3後		1								
	ドイツ語入門1 <del>ドイツ語入門I</del>	1前			1							序数の表記変更(24)
	ドイツ語入門2 <del>ドイツ語入門II</del>	1後			1							序数の表記変更(24)
	健康科学演習A <del>健康科学演習I</del>	1前	1									科目間において学修の順序性のないものは平成24年度より科目名末尾を序数から英字表記に変更(24)
	健康科学演習B <del>健康科学演習II</del>	1後	1									科目間において学修の順序性のないものは平成24年度より科目名末尾を序数から英字表記に変更(24)
人間科学科目群  Bグループ (人文社会自然分野)	国文学 I	2・3前		2								
	国文学 II	2・3後		2								
	外国文学A <del>外国文学I</del>	1・2・3前		2								科目間において学修の順序性のないものは平成24年度より科目名末尾を序数から英字表記に変更(24)
	外国文学B <del>外国文学II</del>	1・2・3後		2								科目間において学修の順序性のないものは平成24年度より科目名末尾を序数から英字表記に変更(24)
	哲学A <del>哲学I</del>	1・2・3前		2								科目間において学修の順序性のないものは平成24年度より科目名末尾を序数から英字表記に変更(24)
	哲学B <del>哲学II</del>	1・2・3後		2								科目間において学修の順序性のないものは平成24年度より科目名末尾を序数から英字表記に変更(24)
	文化人類学 I	2・3前		2								
	文化人類学 II	2・3後		2								
	歴史学A <del>歴史学I</del>	1・2・3前		2								科目間において学修の順序性のないものは平成24年度より科目名末尾を序数から英字表記に変更(24)
	歴史学B <del>歴史学II</del>	1・2・3後		2								科目間において学修の順序性のないものは平成24年度より科目名末尾を序数から英字表記に変更(24)
	心理学A <del>心理学I</del>	1・2・3前		2								科目間において学修の順序性のないものは平成24年度より科目名末尾を序数から英字表記に変更(24)
	心理学B <del>心理学II</del>	1・2・3後		2								科目間において学修の順序性のないものは平成24年度より科目名末尾を序数から英字表記に変更(24)
	対人関係論 I	2・3前		2								
	対人関係論 II	2・3後		2								
	教育原理	1前		2								
	教育心理学	1後		2								
	比較政治学 I	2・3前		2								
	比較政治学 II	2・3後		2								
	政治学A <del>政治学I</del>	1・2・3前		2								科目間において学修の順序性のないものは平成24年度より科目名末尾を序数から英字表記に変更(24)
	政治学B <del>政治学II</del>	1・2・3後		2								科目間において学修の順序性のないものは平成24年度より科目名末尾を序数から英字表記に変更(24)
経済学A <del>経済学I</del>	1・2・3前		2								科目間において学修の順序性のないものは平成24年度より科目名末尾を序数から英字表記に変更(24)	
経済学B <del>経済学II</del>	1・2・3後		2								科目間において学修の順序性のないものは平成24年度より科目名末尾を序数から英字表記に変更(24)	
法学 I	2・3前		2									
法学 II	2・3後		2									
社会学 I	2・3前		2									
社会学 II	2・3後		2									
統計学 I	2・3前		2									
統計学 II	2・3後		2									
教育社会学	2前		2									

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置				備考		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教		助手	
人間科学科目群	Bグループ(人文社会自然分野) 科学的なものの方と 環境問題へのアプローチ 学問の複眼 アプローチ	健康科学Ⅰ	2・3前		2							
		健康科学Ⅱ	2・3後		2							
		認知科学Ⅰ	2・3前		2							
		認知科学Ⅱ	2・3後		2							
		環境科学A 環境科学Ⅰ	1・2・3前		2						科目間において学修の順序性のないものは平成24年度より科目名末尾を序数から英字表記に変更(24)	
		環境科学B 環境科学Ⅱ	1・2・3後		2						科目間において学修の順序性のないものは平成24年度より科目名末尾を序数から英字表記に変更(24)	
		自然科学概論A 自然科学概論Ⅰ	1・2・3前		2						科目間において学修の順序性のないものは平成24年度より科目名末尾を序数から英字表記に変更(24)	
		自然科学概論B 自然科学概論Ⅱ	1・2・3後		2						科目間において学修の順序性のないものは平成24年度より科目名末尾を序数から英字表記に変更(24)	
		教養セミナーⅠ	3前		2							
		教養セミナーⅡ	3後		2							
専門基礎科目群	総合情報入門セミナー	1前	1			4	2	2				
	言語表現1 言語表現Ⅰ	1前		2						序数の表記変更(24)		
	言語表現2 言語表現Ⅱ	1後		2						序数の表記変更(24)		
	情報学概論	1前		2	1							
	情報処理1 情報処理Ⅰ	1前	2			1		1		序数の表記変更(24)		
	情報処理2 情報処理Ⅱ	1後		2						序数の表記変更(24)		
	情報統計学Ⅰ	2前		2	1							
	情報統計学Ⅱ	2後		2	1							
	経営学概論	1前		2			1					
	会計論	1前		2			1					
	入門簿記	1後		2								
	社会と企業1 社会と企業Ⅰ	1前		2						序数の表記変更(24)		
	社会と企業2 社会と企業Ⅱ	1後		2						序数の表記変更(24)		
	化学基礎1 化学基礎Ⅰ	1前		2						序数の表記変更(24)		
	化学基礎2 化学基礎Ⅱ	1後		2						序数の表記変更(24)		
	専門科目群	基幹科目	キャリア開発1 キャリア開発Ⅰ	1後	1			1		1		教育内容充実のため専任教員の追加(24)担当 光田恵(教授) 棚村壽三(講師) 序数の表記変更(24)
			キャリア開発Ⅱ	2前	1							
総合情報プロジェクト演習1 総合情報プロジェクト演習Ⅰ			1後	2			4	1			序数の表記変更(24)	
総合情報プロジェクト演習Ⅱ			2前	2			4	1				
異文化コミュニケーション1 異文化コミュニケーションⅠ			1後		2		1				序数の表記変更(24)	
異文化コミュニケーションⅡ			2前		2							
経営史			1後		2							
経営組織入門			1後		2							
マーケティング概論			1後		2							
人材マネジメント			2前		2							
民法			2前		2							
産業と経済			2前		2							
簿記原理			2前		2							
データベース基礎			2前		2							
情報ネットワーク基礎			2後		2							
スポーツマーケティングⅠ			2前		2		1	1				
スポーツマーケティングⅡ			2後		2		1	1				
ロジスティクス概論			2後		2			1				
生活と情報			1前		2		1					
生活環境学1 生活環境学Ⅰ			1前		2		1				序数の表記変更(24)	
生活環境学2 生活環境学Ⅱ			1後		2			1			序数の表記変更(24)	
情報心理学			2前		2							
環境マネジメントⅠ			2前		2		1					
環境マネジメントⅡ			2後		2		1					
嗅覚の特性			1後		2		1					
かおり成分と調香1 かおり成分と調香Ⅰ			1前		2						序数の表記変更(24)	
かおり成分と調香2 かおり成分と調香Ⅱ			1後		2						序数の表記変更(24)	
においの数値解析1 においの数値解析Ⅰ			1前		2			1			序数の表記変更(24)	
においの数値解析2 においの数値解析Ⅱ			1後		2			1			序数の表記変更(24)	
嗅覚測定法			2前		4			1				
消臭原理	2後		2									



科目 区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門科目群	展開科目	キャリア開発Ⅲ	2後	1								
		総合情報プロジェクト演習Ⅲ	2後	2		4	2	2				
		総合情報プロジェクト演習Ⅳ	3前	2		4	2	2				
		企業経営戦略	2後	2			1					
		流通情報システム	3前	2			1					
		経営分析	3前	2								
		ベンチャービジネス	3前	2								
		インターネットビジネス	3後	2								
		企業経営倫理	3後	2								
		物流コストと在庫管理	3前	2			1					
		資材購買マネジメント	3後	2			1					
		国際流通	3後	2								
		環境マネジメントⅢ	3前	2								
		環境マネジメントⅣ	3後	2								
		スポーツマーケティングⅢ	3前	2		1	1					
		スポーツマーケティングⅣ	3後	2								
		商法	2後	2			1					
		工業簿記	2後	2								
		原価計算	3前	2								
		金融と財務	3後	2								
		労働法	3前	2								
		知的財産権	3後	2								
		環境法	4前	2		1						
		環境経営	4前	2								
		広告表現法	4前	2								
		人間工学	2前	2								
		食品とかおり	2前	2								
		におい・かおり測定演習Ⅰ	2後	4				1				
		におい・かおり測定演習Ⅱ	3前	4				1				
		におい・かおり測定演習Ⅲ	3後	4				1				
		かおり成分と調香Ⅲ	2前	2								
		かおり成分と調香Ⅳ	2後	2								
		感覚生理・心理	2後	2				1				
		嗅覚生理・心理	3前	2				1				
		生活環境評価演習Ⅰ	2後	2		1						
生活環境評価演習Ⅱ	3前	2										
生活環境創造演習	3後	2										
悪臭防止法	3前	2										
脱臭性能評価演習	3前	2		1								
アロマセラピー演習	3後	2										
においの生理・心理評価演習	3後	4				1						
海外事情Ⅰ	2後	2		1	1							
海外事情Ⅱ	3前	2		1	1							
インターンシップ	3後	2		3								
専門科目群	関連科目	図学Ⅰ	1前	2							序数の表記変更(24)	
		図学Ⅱ	1後	2							序数の表記変更(24)	
		図学Ⅲ										
		CAD	2前	2								
	卒業研究	色彩論	2前	2								
		セミナーⅠ	3後	2		4	2	2				
		セミナーⅡ	4前	2		4	2	2				
	セミナーⅢ	4後	2		4	2	2					
	卒業研究	4通	6		4	2	2					

- (注) ・ 届出書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
- ・ 届出時の授業科目全て(兼任、兼任教員が担当する科目を含む。)を黒字で記載してください。その上で、前年度報告時(平成23年度に届出された大学等は届出時)より変更されているものは赤字見え消し修正し、「備考」に赤字で理由・変更年月等を記入してください。  
なお、昨年度の報告書において赤字で見え消しした部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
  - ・ 「配当年次」について、届出時に開講時期を記載する必要がなかった学部等(平成19年度届出以前)についても、届出時の状況を黒字で記載してください。また、前年度報告時より修正があれば、赤字で見え消し修正をしてください。
  - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても記入してください。

(2) 授業科目数

届出時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計	必修	選択	自由	計	
科目 21	科目 129	科目 2	科目 152	科目 21 [ 0 ]	科目 129 [ 0 ]	科目 3 [ 1 ]	科目 153 [ 1 ]	

(注) ・未開講である場合や、配当年次に関わらず、教育課程上の授業科目数を記入する（資格に関する課程など、別課程としている授業科目については算入する必要はありません。）とともに、[ ] 内に、届出時の計画からの増減を記入してください。（記入例：1科目減の場合：△1）

(3) 未開講科目

該当なし

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由，代替措置の有無
1	なし					
2						
3						

- (注) ・ 届出時の計画にあった授業科目が配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。  
・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については、記入しないでください。

(4) 廃止科目

該当なし

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由，代替措置の有無
1	なし					
2						
3						

- (注) ・ 届出時の計画にあり、何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

(6) 「認可時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目と廃止科目の計}}{\text{認可時の計画の授業科目数の計}} = \boxed{\phantom{0.00}}$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点第2位までを記入してください。

### 3 施設・設備の整備状況、経費

区 分		内 容				備 考			
(1) 校 地 等	区 分	専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計	大同大学大同高等学校 と共用 収容定員1,440人 基準面積:7,200㎡			
	校舎敷地	51,479.70㎡	— ㎡	— ㎡	51,479.70㎡				
	運動場用地	51,047.38㎡	16,061.85㎡	6,628.53㎡	73,737.76㎡				
	小 計	102,527.08㎡	16,061.85㎡	6,628.53㎡	125,217.46㎡				
	そ の 他	— ㎡	— ㎡	— ㎡	— ㎡				
	合 計	102,527.08㎡	16,061.85㎡	6,628.53㎡	125,217.46㎡				
(2) 校 舎		専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計				
		56,798.49㎡ ( 56,798.49 ㎡)	— ㎡ ( — ㎡)	— ㎡ ( — ㎡)	56,798.49㎡ ( 56,798.49 ㎡)				
(3) 教 室 等		講 義 室 47 <del>41</del> 室	演 習 室 7室	実験実習室 35 <del>27</del> 室	情報処理学習施設 16室 (補助職員一人)	語学学習施設 — 室 (補助職員一人)	大学全体 学習施設整備(24)		
(4) 専任教員研究室		新設学部等の名称 情報学部総合情報学科			室 数 8 室	届出学科全体			
(5) 図 書 ・ 設 備	新設学部等の 名称	図 書 〔うち外国書〕 冊	学術雑誌 〔うち外国書〕 種	電子ジャーナル 〔うち外国書〕	視聴覚資料 点	機械・器具 点	標 本 点	大学全体での 共用分 図書〔うち外国書〕 226,183[57,379](24) 222,102[57,400]	
	情報学部 総合情報学科	10,125 [707] (10,443 [1,084]) (9,643 [673])	83 [ 36 ] (87 [ 37 ]) (83 [ 36 ])	0 [ 0 ] (0 [ 0 ])	6 ( 6 )	162 ( 162 )	0 ( 0 )		
	計	10,125 [707] (10,443 [1,084]) (9,643 [673])	83 [ 36 ] (87 [ 37 ]) (83 [ 36 ])	0 [ 0 ] (0 [ 0 ])	6 ( 6 )	162 ( 162 )	0 ( 0 )		
(6) 図 書 館		面 積	閱 覧 座 席 数	収 納 可 能 冊 数		大学全体			
		3,589.94㎡	392席	245,550冊					
(7) 体 育 館		面 積	体育館以外のスポーツ施設の概要						
		3,387.77㎡	—						
(8) 経費の見積り及び維持方法の概要	経費の見積り	区 分	開設年度	完成年度	区 分	開設前年度	開設年度	完成年度	届出学科全体
		教員1人当り研究費等	456千円	456千円	図書購入費	0千円	1,297千円	1,297千円	
		共同研究費等	4,032千円	4,032千円	設備購入費	0千円	3,608千円	3,608千円	
	学生1人当り 納付金	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次		
		1,500千円	1,230千円	1,260千円	1,290千円	千円	千円		
学生納付金以外の維持方法の概要		私立大学等経常費補助金 等							

- (注) ・ 届出時の計画を、届出書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1)校地等」及び「(2)校舎」は大学全体の数字を、その他の項目はAC対象学部等の数値を記入してください。)
- ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨(所要時間・距離等)を「備考」に記入してください。
  - ・ 「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には平成24年5月1日現在の数値を記入してください。
  - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「(24)」を「備考」に赤字で記入してください。  
なお、昨年度の報告において赤字で見え消した部分については、黒字で記入してください。
  - ・ 校舎等建物の計画の変更(校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延)がある場合には、「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。
  - ・ 「事前伺い」により設置された学部等については、当該項目を記載する必要はありません。

#### 4 既設大学等の状況

大学の名称	大同大学								備考
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学員定員	収容定員	学位又は称号	定員超過率	開年度	所在地	
	年	人	年次人	人		倍			
<b>工学部</b>									
機械工学科	4	100	—	400	学士(工学)	1.23	昭和39年度	名古屋市南区滝春町10番地3	
総合機械工学科	4	110	—	440	学士(工学)	1.22	平成22年度	名古屋市南区滝春町10番地3	
ロボティクス学科	—	—	—	—	—	—	—	—	平成22年度より学生募集停止
情報機械システム工学科	—	—	—	—	—	—	—	—	平成18年度より学生募集停止
電気電子工学科	4	85	—	340	学士(工学)	1.24	昭和39年度	名古屋市南区滝春町10番地3	
建築学科	4	145	—	580	学士(工学)	1.13	昭和50年度	名古屋市南区白水町40番地	
都市環境デザイン学科	—	—	—	—	—	—	—	—	平成24年度より学生募集停止
<b>情報学部</b>									
情報システム学科	4	110	—	440	学士(情報)	1.22	平成20年度	名古屋市南区滝春町10番地3	
情報デザイン学科	4	100	—	400	学士(情報)	1.29	平成20年度	名古屋市南区滝春町10番地3	
総合情報学科	4	75	—	300	学士(情報)	0.90	平成24年度	名古屋市南区滝春町10番地3	
情報学科	—	—	—	—	—	—	—	—	平成20年度より学生募集停止

(注) ・ 本調査の対象となっている大学等の設置者(学校法人等)が、設置している全ての大学の学部、学部の学科、短期大学の学科及び高等専門学校(AC対象学部等を含む)について、大学、短期大学又は高等専門学校ごとに、平成24年5月1日現在の状況を記入してください。

(専攻科に係るものについては、記入する必要はありません。)

- ・ 「定員超過率」には、標準修業年限に相当する期間における入学定員に対する入学者の割合の平均の小数点第2位まで(小数点第3位を切り捨て)を、学科(短期大学において専攻課程を設置している場合には、専攻課程)単位で記入してください。
- ・ 学生募集を停止している学部等がある場合、入学定員と収容定員は「—」とし、「備考」に「平成〇年より学生募集停止」と記入してください。

5 教員組織の状況

<情報学部 総合情報学科>

(1) 担当教員表

届出時の計画					変更状況					備考
専任 兼任 兼任 の別	職名	氏名 (年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任 兼任 兼任 の別	職名	氏名 (年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
専	教授	オトリ シンタロウ 齊藤 慎太郎 (46)	平成24年4月	総合情報入門 세미나 総合情報プロジェクト演習Ⅰ 総合情報プロジェクト演習Ⅱ スポーツマーケティングⅠ スポーツマーケティングⅡ スポーツマーケティングⅢ 総合情報プロジェクト演習Ⅲ 総合情報プロジェクト演習Ⅳ インターンシップ セミナーⅠ セミナーⅡ セミナーⅢ 卒業研究					総合情報プロジェクト演習Ⅰ	序数の表記変更(24)
専	教授	ダイチ ケンジ 大東 憲二 (54)	平成24年4月	総合情報入門 세미나 情報学概論 情報処理Ⅰ 総合情報プロジェクト演習Ⅰ 総合情報プロジェクト演習Ⅱ 異文化コミュニケーションⅠ 環境マネジメントⅠ 環境マネジメントⅡ 環境法 総合情報プロジェクト演習Ⅲ 総合情報プロジェクト演習Ⅳ インターンシップ セミナーⅠ セミナーⅡ セミナーⅢ 卒業研究					情報処理Ⅰ 総合情報プロジェクト演習Ⅰ 異文化コミュニケーションⅠ	序数の表記変更(24) 序数の表記変更(24)
専	教授	フナシエマ 舟渡 悦夫 (63)	平成24年4月	総合情報入門 세미나 情報統計Ⅰ 情報統計Ⅱ 総合情報プロジェクト演習Ⅰ 総合情報プロジェクト演習Ⅱ 海外事情Ⅰ 海外事情Ⅱ 総合情報プロジェクト演習Ⅲ 総合情報プロジェクト演習Ⅳ セミナーⅠ セミナーⅡ セミナーⅢ 卒業研究					総合情報プロジェクト演習Ⅰ	序数の表記変更(24)
専	教授	ミツグミ 光田 恵 (44)	平成24年4月	総合情報入門 세미나 総合情報プロジェクト演習Ⅰ 総合情報プロジェクト演習Ⅱ 生活と情報 生活環境学Ⅰ 嗅覚の特性 生活環境評価演習Ⅰ 脱臭性能評価演習 インターンシップ 総合情報プロジェクト演習Ⅲ 総合情報プロジェクト演習Ⅳ セミナーⅠ セミナーⅡ セミナーⅢ 卒業研究					総合情報プロジェクト演習Ⅰ 生活環境学Ⅰ	序数の表記変更(24) 序数の表記変更(24)
専	准教授	オドリ シゲキ 小澤 茂樹 (41)	平成24年4月	総合情報入門 세미나 経営学概論 会計論 ロジスティクス概論 企業経営戦略 流通情報システム 物流コストと在庫管理 資材購買マネジメント 商法 総合情報プロジェクト演習Ⅲ 総合情報プロジェクト演習Ⅳ セミナーⅠ セミナーⅡ セミナーⅢ 卒業研究					キャリア開発Ⅰ	授業科目の追加(24)
専	准教授	オトリ シンタロウ 佐藤 社一郎 (42)	平成24年4月	総合情報入門 세미나 総合情報プロジェクト演習Ⅰ 総合情報プロジェクト演習Ⅱ スポーツマーケティングⅠ スポーツマーケティングⅡ スポーツマーケティングⅢ 海外事情Ⅰ 海外事情Ⅱ 総合情報プロジェクト演習Ⅲ 総合情報プロジェクト演習Ⅳ セミナーⅠ セミナーⅡ セミナーⅢ 卒業研究					総合情報プロジェクト演習Ⅰ	序数の表記変更(24)
専	講師	タケムラ アキヒコ 竹村 明久 (32)	平成24年4月	総合情報入門 세미나 生活環境学Ⅱ においの数値解析Ⅰ においの数値解析Ⅱ 感覚生理・心理 嗅覚生理・心理 においの生理・心理評価演習 総合情報プロジェクト演習Ⅲ 総合情報プロジェクト演習Ⅳ セミナーⅠ セミナーⅡ セミナーⅢ 卒業研究					生活環境学Ⅱ においの数値解析Ⅰ においの数値解析Ⅱ	序数の表記変更(24)

専	講師	けんこう けいぞく 棚村 壽三 (28)	平成24年4月	総合情報入門セミナー 情報処理Ⅰ 嗅覚測定法 においっかおろ測定演習Ⅰ においっかおろ測定演習Ⅱ においっかおろ測定演習Ⅲ 総合情報プロジェクト演習Ⅲ セミナーⅠ セミナーⅡ セミナーⅢ 卒業研究					情報処理Ⅰ	序数の表記変更(24)
兼任	教授	やまがuchi ごろう 山内 五郎 (67)	平成26年10月	知的財産権				キャリア開発Ⅰ	授業科目の追加(24)	
兼任	准教授	たけやま けいぞく 高山 努 (41)	平成24年4月	化学基礎Ⅰ 化学基礎Ⅱ				化学基礎Ⅰ 化学基礎Ⅱ	序数の表記変更(24)	
兼任	講師	あらい すすむ 跡部 昌彦 (56)	平成25年4月	食品とかわり						
兼任	講師	いし じん 石井 仁 (42)	平成24年10月	情報処理Ⅱ				情報処理Ⅱ	序数の表記変更(24)	
兼任	講師	いしはら けいぞく 石河 和喜 (59)	平成24年10月	情報処理Ⅱ データベース基礎 情報ネットワーク基礎 生活環境評価演習Ⅱ				情報処理Ⅱ	序数の表記変更(24)	
兼任	講師	いづみ けん 磯田 則生 (67)	平成26年4月							
兼任	講師	いしはら けいぞく 伊藤 英武 (70)	平成26年4月	悪臭防止法						
兼任	講師	いしはら けん 岩橋 尊嗣 (60)	平成24年4月	かわり成分と調香Ⅰ 消臭原理				かわり成分と調香Ⅰ	序数の表記変更(24)	
兼任	講師	かどもと けんぞく 角本 伸晃 (54)	平成25年4月	産業と経済						
兼任	講師	こまき けんぞく 駒木 亮一 (61)	平成25年10月	かわり成分と調香Ⅳ						
兼任	講師	こまつ けんぞく 小松原 智子 (53)	平成25年4月	キャリア開発Ⅱ						
兼任	講師	さかた けんぞく 坂田 稔 (57)	平成27年4月	広告表現法						
兼任	講師	さかた けんぞく 坂部 孝夫 (67)	平成26年10月	環境マネジメントⅣ						
兼任	講師	しま けんぞく 島 義弘 (32)	平成25年4月	情報心理学						
兼任	講師	しんがき けんぞく 下川 美都子 (58)	平成25年4月	色彩論						
兼任	講師	すぎもと けんぞく 杉本 和夫 (66)	平成25年4月	人材マネジメント						
兼任	講師	たけが けんぞく 田中 良治 (52)	平成26年10月	インターネットビジネス						
兼任	講師	ちか けんぞく 千田 伸子 (53)	平成24年4月	言語表現Ⅰ 言語表現Ⅱ				言語表現Ⅰ 言語表現Ⅱ	序数の表記変更(24)	
兼任	講師	ちん けんぞく 陳 麗華 (53)	平成25年4月	異文化コミュニケーションⅡ						
兼任	講師	とよ けんぞく 土井 義夫 (39)	平成26年10月	国際流通						
兼任	講師	うちいり けんぞく 内藤 理恵子 (32)	平成24年4月	社会と企業Ⅰ 社会と企業Ⅱ				社会と企業Ⅰ 社会と企業Ⅱ	序数の表記変更(24)	
兼任	講師	にしはら けんぞく 西村 知弘 (65)	平成24年4月	図学Ⅰ 図学Ⅱ				図学Ⅰ 図学Ⅱ	序数の表記変更(24)	
兼任	講師	のり けんぞく 野尻 一男 (67)	平成27年4月	環境経営						
兼任	講師	のり けんぞく 野田 恭宏 (33)	平成25年4月	CAD						
兼任	講師	のり けんぞく 長谷 博子 (44)	平成26年10月	アロマセラピー演習						
兼任	講師	はやし けんぞく 早川 周 (60)	平成26年4月	ベンチャービジネス						
兼任	講師	はやし けんぞく 林 芳孝 (56)	平成25年10月	キャリア開発Ⅲ						
兼任	講師	ふり けんぞく 傅 行聰 (44)	平成24年10月	マーケティング概論						
兼任	講師	ふじ けんぞく 藤井 敏夫 (64)	平成26年4月	環境マネジメントⅢ						
兼任	講師	ふじ けんぞく 藤川 誠二 (37)	平成25年4月	民法						
兼任	講師	ふじ けんぞく 藤田 祐子 (41)	平成24年10月	キャリア開発Ⅰ				キャリア開発Ⅰ	序数の表記変更(24)	
兼任	講師	いのけ けんぞく 祝田 学 (43)	平成24年10月	経営史						
兼任	講師	おの けんぞく 星野 靖雄 (68)	平成26年4月	経営分析 金融と財務						
兼任	講師	まつ けんぞく 松木 孝文 (35)	平成25年4月	統計学Ⅰ 統計学Ⅱ						



兼任	講師	ミズノ 昌徳 水野 昌徳 (49)	平成26年4月	労働法						
兼任	講師	ムラタ 順子 村田 順子 (45)	平成25年4月	人間工学 生活環境創造演習						
兼任	講師	ツバキ 恒男 望月 恒男 (49)	平成25年10月	工業簿記 原価計算						
兼任	講師	モリタ 良久 盛田 良久 (65)	平成24年10月	入門簿記 簿記原理						
兼任	講師	ヤマダ 益生 安田 益生 (52)	平成26年10月	企業経営倫理						
兼任	講師	ヤマダ 桂市 山田 桂市 (49)	平成24年10月	経営組織入門						
兼任	講師	ヤマダ 雄太 山田 雄太 (40)	平成24年4月	スポーツマーケティングIV	兼任	准教授				平成24年4月1日より兼任教員 から兼任教員へ変更(24)
兼任	講師	ヤマモト 健 山本 健 (69)	平成24年10月	かおり成分と調香Ⅱ かおり成分と調香Ⅲ					かおり成分と調香2	序数の表記変更(24)

「共通」

届出時の計画					変更状況					備考	
専任 兼任 兼任 の別	職名	氏名 (年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任 兼任 兼任 の別	職名	氏名 (年齢)	就任予定年月	担当授業科目名		
専	教授	齊藤 慎太郎 (46)	平成24年4月	健康科学演習 I	兼任	講師	橋本 泰裕 (26)	平成24年4月	健康科学演習A	担当者の変更、授業科目名称の変更及び教育充実のためコマ数を増やした(24)	
				健康科学演習 II	兼任	講師	服部 洋児 (51)	平成24年4月			
				健康科学演習 I	兼任	講師	橋本 泰裕 (26)	平成24年4月			健康科学演習B
				健康科学演習 II	兼任	講師	服部 洋児 (51)	平成24年4月			
専	准教授	佐藤 壮一郎 (42)	平成24年4月	健康科学演習 I 健康科学演習 II	兼任	講師	町田 真悟 (45)	平成24年4月	健康科学演習A 健康科学演習B		授業科目名称の変更及び担当者の変更(24)
兼任	教授	酒井 陽一 (59)	平成24年10月	自然科学概論 II					自然科学概論B		授業科目名称の変更(24)
兼任	教授	服部 文彦 (54)	平成24年4月	哲学 I 哲学 II 教養セミナー I 教養セミナー II					哲学A 哲学B		授業科目名称の変更(24)
兼任	教授	原科 浩 (50)	平成24年4月	自然科学概論 I					自然科学概論A		授業科目名称の変更(24)
兼任	教授	水野 義雄 (61)	平成24年4月	ファーストイヤーセミナー 健康科学 I 健康科学 II					ファースト・イヤー・セミナー	授業科目名称の変更(24)	
兼任	准教授	梅田 礼子 (46)	平成24年4月	基礎文法 I					基礎英語文法1	授業科目名称の変更(24)	
				基礎文法 II 実用英語 I 実用英語 II					基礎英語文法2		
兼任	准教授	小西 章典 (39)	平成24年4月	基礎文法 I					基礎英語文法1	授業科目名称の変更(24)	
				基礎文法 II					基礎英語文法2		
				基礎リーディング I					基礎英語リーディング1		
				基礎リーディング II					基礎英語リーディング2		
				外国文学 I				外国文学A	授業科目名称の変更(24)		
				外国文学 II				外国文学B	授業科目名称の変更(24)		
兼任	准教授	高山 努 (41)	平成24年4月	ファーストイヤーセミナー					ファースト・イヤー・セミナー	授業科目名称の変更(24)	
兼任	准教授	松井 豊次 (53)	平成24年4月	基礎リーディング I					基礎英語リーディング1	授業科目名称の変更(24)	
				基礎リーディング II 多元英語 I 多元英語 II					基礎英語リーディング2		
兼任	准教授	松岡 陽子 (38)	平成24年4月	ファーストイヤーセミナー	兼任	教授	原科 浩 (50)	平成24年4月	ファースト・イヤー・セミナー	担当者の変更、授業科目名称の変更及び教育充実のためコマ数を増やした(24)	
					兼任	教授	多田 俊政 (63)	平成24年4月			
					兼任	教授	成田 淳一郎 (53)	平成24年4月			
					兼任	教授	平林 健治 (50)	平成24年4月			
					兼任	准教授	斉田 浩見 (39)	平成24年4月			
					兼任	准教授	柳原 克行 (40)	平成24年4月			
					兼任	准教授	山田 雄太 (40)	平成24年4月			
				心理学 I				心理学A	授業科目名称の変更(24)		
				心理学 II				心理学B			
				教育心理学							
兼任	准教授	柳原 克行 (40)	平成24年4月	比較政治学 I					政治学A	授業科目名称の変更(24)	
				比較政治学 II 政治学 I 政治学 II 教養セミナー I 教養セミナー II					政治学B		
					兼任	教授	平林 健治 (50)	平成24年4月	基礎英語文法1 基礎英語文法2	教育充実のため担当者を追加(24)	
兼任	講師	阿川 琢磨 (44)	平成24年4月	環境科学 I 環境科学 II	兼任	講師	田島 一成 (46)	平成24年4月	環境科学A 環境科学B	授業科目名称の変更及び担当者の変更(24)	
兼任	講師	石川 寛 (40)	平成24年4月	歴史学 I 歴史学 II	兼任	講師	関口 哲矢 (38)	平成24年4月	歴史学A 歴史学B	授業科目名称の変更及び担当者の変更(24)	
兼任	講師	大園 誠 (40)	平成24年4月	政治学 I 政治学 II	兼任	准教授	柳原 克行 (40)	平成24年4月	政治学A 政治学B	授業科目名称の変更及び担当者の変更(24)	
兼任	講師	木田 勇輔 (28)	平成25年4月	社会学 I 社会学 II							
兼任	講師	後藤 伸彦 (29)	平成25年10月	認知科学 II							
兼任	講師	佐々木 秀太 (65)	平成24年4月	経済学 I 経済学 II					経済学A 経済学B	授業科目名称の変更(24)	
兼任	講師	佐藤 都夫 (66)	平成26年4月	実用英語 I 実用英語 II							
兼任	講師	鈴木 久嗣 (48)	平成24年4月	ドイツ語入門 I					ドイツ語入門1	序数の表記変更(24)	
				ドイツ語入門 II					ドイツ語入門2		

兼任	講師	ヒキガチ ナヲ 関口 哲矢 (38)	平成24年4月	歴史学Ⅰ 歴史学Ⅱ					歴史学A 歴史学B	授業科目名称の変更(24)
兼任	講師	ツカ シズオ 曾我 静男 (65)	平成24年4月	教育原理 教育社会学						
兼任	講師	タケウチ ノリオ 竹内 典夫 (64)	平成25年4月	法学Ⅰ 法学Ⅱ						
兼任	講師	タノ マカズナ 田島 一成 (46)	平成24年4月	環境科学Ⅰ 環境科学Ⅱ					環境科学A 環境科学B	授業科目名称の変更(24)
兼任	講師	フシイ ナホ 坪井 直子 (44)	平成25年4月	日本文学Ⅰ 日本文学Ⅱ						
兼任	講師	ナトリ リュウ 内藤 理恵子 (32)	平成24年4月	哲学Ⅰ 哲学Ⅱ 文化人類学Ⅰ 文化人類学Ⅱ	兼担	教授	ハツトリ フミヒコ 服部 文彦 (54)	平成24年4月	哲学A 哲学B	授業科目名称の変更及び担当者の変更(24)
兼任	講師	フクモト カズキ 福本 和哉 (32)	平成25年4月	対人関係論Ⅰ 対人関係論Ⅱ						
兼任	講師	ヤマダ ナイ 山田 弥一 (68)	平成26年4月	総合講座Ⅰ 総合講座Ⅱ						
兼任	講師	ヤマダ ヨウヘイ 山田 陽平 (33)	平成25年4月	認知科学Ⅰ						
兼任	講師	ヤマモト ショウカイ 山本 正平 (44)	平成24年4月	心理学Ⅰ 心理学Ⅱ	兼担	准教授	マツカ 陽子 松岡 陽子 (39)	平成24年4月	心理学A 心理学B	授業科目名称の変更及び担当者の変更(24)
					兼任	講師	イトリ ミチ 伊藤 実花 (41)	平成24年4月	基礎英語セミナ	教育充実のため新規科目を導入(24)
					兼任	講師	オホノ マサユキ 大嶋 芳康 (41)	平成24年4月	基礎英語セミナ	教育充実のため新規科目を導入(24)
					兼任	講師	ジンズドウ トモミ 神藤 ともみ (39)	平成24年4月	基礎英語セミナ	教育充実のため新規科目を導入(24)
					兼任	講師	イトリ タカヲ 伊藤 太郎 (61)	平成24年4月	基礎英語グラマー1 基礎英語グラマー2	教育充実のため担当者を追加(24)
					兼任	講師	オノ マユミ 織田 まゆみ (57)	平成24年4月	基礎英語グラマー1 基礎英語グラマー2 基礎英語リーディング1 基礎英語リーディング2	教育充実のため担当者を追加(24)
					兼任	講師	カワナ マユミ 川名 真弓 (54)	平成24年4月	基礎英語グラマー1 基礎英語グラマー2	教育充実のため担当者を追加(24)
					兼任	講師	ネグシ フミヒコ 霧道 哲彦 (57)	平成24年4月	基礎英語グラマー1 基礎英語グラマー2	教育充実のため担当者を追加(24)
					兼任	講師	ナカムラ ノブコ 中村 信子 (64)	平成24年4月	基礎英語グラマー1 基礎英語グラマー2	教育充実のため担当者を追加(24)
					兼任	講師	ミナトガキ ケンゴ 溝口 健二 (65)	平成24年4月	基礎英語リーディング1 基礎英語リーディング2	教育充実のため担当者を追加(24)
					兼任	講師	サカタ チユウ 坂田 智恵子 (54)	平成24年4月	基礎英語リーディング1 基礎英語リーディング2	教育充実のため担当者を追加(24)
					兼任	講師	シノキ レイコ 白木 玲子 (36)	平成24年4月	基礎英語リーディング1 基礎英語リーディング2	教育充実のため担当者を追加(24)
					兼任	講師	スズキ カズヒロ 鈴木 一博 (64)	平成24年4月	基礎英語リーディング1 基礎英語リーディング2	教育充実のため担当者を追加(24)
					兼任	講師	ツツミ ナホ 辻 美奈子 (35)	平成24年4月	基礎英語リーディング1 基礎英語リーディング2	教育充実のため担当者を追加(24)
					兼任	講師	ヤマモト シガミ 山本 茂美 (54)	平成24年4月	基礎英語リーディング1 基礎英語リーディング2	教育充実のため担当者を追加(24)
					兼任	講師	ナカヅ マユコ 中沢 まゆ子 (30)	平成24年4月	基礎英語リーディング1 基礎英語リーディング2	教育充実のため担当者を追加(24)

(注)・届出書の様式第3号(その2の1)に準じて作成してください。

なお、当該設置に係る学部、学科等に所属しない教員であって、**全学共通**、**学部共通**などの授業科目を担当する教員組織に所属している場合は、(〇〇学部 △△学科)の箇所を「共通」とし、表を分けて作成してください。

- ・後任が決まっていない場合には、「後任未定」と記入してください。
- ・辞任者は「備考」に退職年月、氏名、理由を記入してください。
- ・年齢は、「**認可時の計画**」には当該学部等の就任時における**満年齢**を、「**変更状況**」には**平成24年5月1日現在の満年齢**を記入してください。
- ・教員を学年進行中に変更した又は変更する予定の場合(「新規採用」、「担当授業科目の変更」又は「昇格」をいう。)は、変更後の状況を記入するとともに、その理由、後任者が決まっていない場合は、「変更状況」の「氏名」に「後任未定」と記入し、及び今後の採用計画を「備考」に記入してください。
- ・「事前伺い」により設置された学部等については、当該項目を記載する必要はありません。

(2) 専任教員数

届出時の計画						変更状況						備考
教授	准教授	講師	助教	計	助手	教授	准教授	講師	助教	計	助手	
4	2	2	0	8	0	4	2	2	0	8	0	
(4)	(2)	(2)	(0)	(8)	(0)	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]	

(注) ・「届出時の計画」には、届出時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、( ) 内に開設時の状況を記入し、「変更状況」には、平成24年5月1日現在(就任予定の者を含む)の状況を記入するとともに、[ ] 内に届出時の計画との増減数を記入してください。(記入例：1名減の場合：△1)

(3) 専任教員辞任等の理由

<該当なし>

番号	職位	専任教員氏名	辞任(就任辞退を含む)等の理由
1			
2			
3			

(注) ・ 専任教員の辞任等の理由について、可能な限り具体的に記入してください。  
 ・ 「事前伺い」により設置された学部等については、当該項目を記載する必要はありません。

(4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

<該当なし>

(注) ・ 上記(3)の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。  
 ・ 「事前伺い」により設置された学部等については、当該項目を記載する必要はありません。

## 6 留意事項に対する履行状況等

区 分	留 意 事 項	履 行 状 況	未履行事項について の実施計画
設置計画履行状況 調 査 時 (24年2月)	<該当なし>		
設置計画履行状況 調 査 時 ( 年 月)			
設置計画履行状況 調 査 時 ( 年 月)			

- (注) ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該設置計画履行状況調査の結果、付された留意事項に対する履行状況等について具体的に記入するとともに、その履行状況等を裏付ける資料があれば添付してください。
- ・ 定員管理に係る留意事項への履行状況については、指摘を受けた学科等についてのみ記入してください。
  - ・ 該当がない場合には、「該当なし」と記入してください。
  - ・ 「事前伺い」により設置された学部等については、当該項目を記載する必要はありません。

## 7 その他全般的事項

<情報学部 総合情報学科>

### (1) 設置計画変更事項等

<該当なし>

届出時の計画	変更内容・状況、今後の見通しなど

- (注) ・ 1～6の項目に記入した事項以外で、設置認可時の計画より変更のあったもの（未実施を含む。）及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。
- ・ 認可申請書の「設置の趣旨等を記載した書類」の項目に沿って作成し、それ以外の事柄については適宜項目を設けてください。（記入例参照）
  - ・ 「事前伺い」により設置された学部等については、当該項目を記載する必要はありません。

### (2) 教員の資質の維持向上の方策（FD活動含む）

<p>① 実施体制</p> <p>a 委員会の設置状況</p> <p>2001/4/1</p> <p>※関係規程等を転載又は添付すること</p> <p>「大同大学授業開発センター運営委員会規程」を添付する。</p> <p>b 委員会の開催状況（教員の参加状況含む）</p> <p>定例4回（2、6、8、11月）、メール委員会（随時）</p> <p>委員：授業開発センター長、授業開発センター副センター長（2名）、センター所員（10名）、教務室長</p> <p>c 委員会の審議事項等</p> <p>(1) 授業改善のための授業研究活動等に関すること</p> <p>(2) 研究授業、授業研究会の実施とその運用に関すること</p> <p>(3) 「学生による授業評価アンケート」の実施とその活用に関すること</p> <p>(4) 「学生による学習到達度評価アンケート」の実施とその活用に関すること</p> <p>(5) 授業開発助成、授業開発成果推進助成の実施とその運用に関すること</p> <p>(6) 新任教員の授業運営に関する研修会・懇談会の実施に関すること</p> <p>② 実施状況 ※実施されている取組を全て記載すること。</p> <p>a 実施内容</p> <p>(1) 教員相互の授業参観及び授業内容・方法に関する研究会</p> <p>(2) 授業評価アンケート</p> <p>(3) 学習到達度評価アンケート</p> <p>(4) 授業開発助成、授業開発成果推進助成</p> <p>(5) 学内FDシンポジウム</p> <p>(6) 新任教員の授業運営に関する研修会・懇談会の実施</p>
--

b 実施方法

- (1) 教員相互の授業参観及び授業内容・方法に関する研究会  
前期8回、後期8回、合計16回程度の開催を予定する。
- (2) 授業評価アンケート  
全授業科目を対象に授業評価アンケートを毎期実施している。
- (3) 学習到達度評価アンケート  
全授業科目を対象に学習到達度評価アンケートを毎期実施している。
- (4) 授業開発助成、授業開発成果推進助成  
授業に共通する課題に取り組む教員の授業開発計画を経費面から支援する助成制度。
- (5) 学内FDシンポジウム  
授業に共通する課題を設定し、発表者の問題提起を基に議論する。
- (6) 新任教員の授業運営に関する研修会・懇談会の実施  
教務部、学習支援センターと連携しながら、年度初めに実施する。

c 開催状況（教員の参加状況含む）

- (1) 教員相互の授業参観及び授業内容・方法に関する研究会  
2001年の授業開発センター発足以来、12年に亘り継続して実施している。毎回の参加者は10名程度。
- (2) 授業評価アンケート  
2001年の授業開発センター発足以来、12年に亘り継続して実施している。
- (3) 学習到達度評価アンケート  
2001年の授業開発センター発足以来、12年に亘り継続して実施している。
- (4) 授業開発助成、授業開発成果推進助成  
2003年度授業開発助成、2005年度授業開発成果推進助成を開始
- (5) 学内FDシンポジウム  
2012年4月に第4回シンポジウムを開催。参加者30名程度。
- (6) 新任教員の授業運営に関する研修会・懇談会の実施  
2010年度より開始した。新任教員に対し教育担当部署役職者が研修を行う。

d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況

- (1) 教員相互の授業参観及び授業内容・方法に関する研究会  
授業参観及び研究会、そのものが教員相互の教育力向上の研修として機能している。
- (2) 授業評価アンケート  
アンケート結果を教員個人、学科・教室、授業開発センターの3者で個別に分析を行い、情報を共有し授業改善に取り組んでいる。
- (3) 学習到達度評価アンケート  
アンケート結果を教員個人、学科・教室、授業開発センターの3者で個別に分析を行い、情報を共有し授業改善に取り組んでいる。
- (4) 授業開発助成、授業開発成果推進助成  
授業開発助成、授業開発成果推進助成で実施した取り組みについて、報告書を学内Web上に公開するとともに、報告会で発表し成果の共有を図っている。
- (5) 学内FDシンポジウム  
シンポジウムで議論される内容は、教員が共通の課題と認識している事柄であり、多くの示唆にとむものである。今後も継続して開催する予定である。
- (6) 新任教員の授業運営に関する研修会・懇談会の実施  
新任教員にとって、授業運営の指針となっている。

- (注) ・「①a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。  
「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。（記入例参照）  
・「事前伺い」により設置された学部等については、当該項目を記載する必要はありません。

### (3) 自己点検・評価等に関する事項

① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

(別紙のとおり)

② 自己点検・評価報告書

a 公表(予定)時期

・平成25年4月中旬公表予定

b 公表方法

・大学ホームページ上に公開

③ 認証評価を受ける計画

平成19年度に財団法人日本高等教育評価機構による大学機関別認証評価を受け、平成20年3月19日付で、「日本高等教育評価機構が定める大学評価基準を満たしている」と認定された。  
なお、今回は平成25年度の受審を計画している。

(注) ・ 届出時の計画の変更(又は未実施)の有無に関わらず記入してください。

また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。

なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

・「事前伺い」により設置された学部等については、当該項目を記載する必要はありません。



(4) 情報公表に関する事項

○ 設置計画履行状況報告書

a ホームページに公表の有無 (  有 ・  無 )

b 公表時期 (未公表の場合は予定時期) ( 平成24年 5月 31日 )

---

# 大同大学授業開発センター運営委員会規程

(平成 13 年 1 月 24 日制定)

(趣旨)

**第 1 条** 大同大学授業開発センター規程(以下「センター規程」という。)第 6 条第 2 項の規定に基づく授業開発センター運営委員会(以下「委員会」という。)については、この規程の定めるところによる。

(任務)

**第 2 条** 委員会は、センター規程第 3 条に定める業務のうち重要事項について審議する。

(組織)

**第 3 条** 委員会は、次の委員をもつて組織する。

- (1) センター長
- (2) 副センター長
- (3) センター所員
- (4) 教務室長
- (5) センター規程第 4 条第 2 号に定める学長が指名した者

2 前項の委員のほか、委員長が必要と認める者を委員とすることができる。

(委員長等)

**第 4 条** 委員会に委員長及び副委員長を置く。

2 委員長は、センター長とする。副委員長は、委員長が委員会の同意を得て指名する。

(定足数及び議決)

**第 5 条** 委員会は、構成員の 3 分の 2 以上の出席によつて成立し、議事は出席者の過半数の同意によつて議決する。

(招集)

**第 6 条** 委員長は、委員会を招集し、その議長となる。

2 委員長に事故あるときは、副委員長がその職務を代行する。

(委員以外の者の出席)

**第 7 条** 委員会は、委員以外の者を必要に応じて出席させることができる。

(事務局)

**第 8 条** 委員会の事務は、教務室が行う。

附 則

**第 1 条** この規程は、平成 13 年 4 月 1 日から施行する。

附 則

**第 1 条** この改正規程は、平成 14 年 4 月 1 日から施行する。

附 則

**第 1 条** この改正規程は、平成 17 年 4 月 1 日から施行する。

附 則

**第 1 条** この改正規程は、平成 20 年 4 月 1 日から施行する。

---

附 則

**第 1 条** この改正規程は、平成 20 年 7 月 1 日から施行する。

附 則

**第 1 条** この改正規程は、平成 21 年 4 月 1 日から施行する。(平成 21 年 4 月 1 日校名変更)

## ① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

総合情報学科は、近年における情報分野の社会ニーズの更なる拡大を踏まえ、本学情報学部の学問領域を発展させ、「人に関する情報」と「社会に関する情報」を総合的に学ぶことができる学科として設置した学科である。

本学科の特色は、「人に関する情報」として臭いや香りの嗅覚情報、「社会に関する情報」として経営・財務・環境・流通等の全ての企業に必要な情報を詳しく学ぶことができることであり、様々な業種の最前線で活躍できる、総合的な判断力を有し、感性豊かな人材の育成をその養成目標としている。

この目標を達成すべく、平成24年度（開設年度）までに教育体制・環境を整備した。概ね計画どおりに履行しているものと総括する。

### 1 入学者選抜

平成24年度（開設年度）の入学者選抜は、定員を若干下回る結果となった。

このことを踏まえ、本学科の特色をわかりやすくPRする等、積極的な広報・募集活動を展開する所存である。

### 2 教育課程及び教育方法

総合情報学科の教育課程及び教育方法は、計画どおり履行している。

なお、教育課程の全学的な見直しとして、授業科目の名称の適切化等を平成24年度に実施した。

### 3 教員組織

総合情報学科の専任教員は、計画どおり就任し、教育研究に従事している。

### 4 施設・設備の整備

総合情報学科の施設・設備については、本学が標榜する教育重視型大学として、開設以前において十分な整備がされていたため、原則として既設の施設・設備で対応している。

以 上